




いたばし  エコライフに取り組んでみよう  
エコライフウィーク 夏   
2006.7.17mon.~23sun.  ひとりでもやれること

## 今、温暖化が、板橋の変動も引き起こしている

今、東京ヒートアイランド現象が深刻になっています。今年の夏はどうなるでしょうか。

都会では、冷房やコンクリートとアスファルトによる熱吸収、窓の輻射熱等により、ヒートアイランド現象に悩まされています。東京都では、年の平均気温が、過去 100 年間で平均 3 度近く上昇したと言われ、他の大都市、2.4 度、中小都市 1 度と比べても、大規模な上昇となっています。地球全体の平均気温は、100 年間で 0.6 度上昇、この 5 倍の 3 度という温度が、全地球に広がれば、氷河期時代に人類が経験した温度変化に匹敵するという説もあります。

板橋区は地球温暖化防止地域推進計画の中で、「100 年後には、夏の日最高気温の平均値が 35 度、真夏日日数が 120 日に増えると予想されます。四季の移り変わりがなくなるかもしれません。」「2004 年夏、板橋区では最高気温平均値は 31 度、真夏日数は 50 日以上となりました。」「2005 年の夏には、熱中症が 54 人となり、23 区で 3 番目に多くなりました。」と報告しています。また、板橋区の CO<sub>2</sub> の削減では、1990 年の基準値にたいし、6%削減することを目標にしたが、現実には、1990 年比、12.7%増加 (2004 年度) し、計 18.7%削減しなければならず大変な事態となっています。増加のほとんどが、CO<sub>2</sub> で電気使用、ガス使用、ガソリン使用の結果です。そこで、“板橋区の温暖化防止を目指すまちの計画”は 06 年～ 12 年間までの 7 年間、CO<sub>2</sub> の削減に取り組む計画です。

環境保全課のリーダーシップの下、区民参加の温暖化防止活動推進協議会が昨年 5 月から立ち上がり、今夏 エコライフウィークを実行する計画です。SOE も、その一員として、協議会のみなさんと一緒に企画提案してきました。

つぎのページで紹介するエコツアー企画は、6 月 17 日号の広報いたばしに詳しく掲載されます。学校関係者、関心のある方は 7 月 21 日のエコツアーでぜひ体感してください。

申し込みは、17 日以降に、環境保全課温暖化対策係へ (03-3579-2596)

板橋一地球温暖化防止活動推進協議会の企画(予定)

エコライフウィーク(夏季)イベント  
7月17日(月)～23日(日)

荒川エコツアー

荒川流域見学 7/19午後  
荒川内の環境に配慮した多自然型河川づくりを国交省のバスで見学・同船で下流域ロックゲートの体験他。船、バスとも無料

自然体感エコツアー

赤塚公園周辺自然体験 7/23午前  
赤塚公園付近の残された貴重な自然を味わい、温暖化を止める自然の力を体感する

学校エコツアー

学校見学 7/21午前午後  
弥生小(校庭全芝化)板橋第七小(緑のカーテン)蓮根第二小(ピオトープ他)高島第三中(雨水利用ハーブ園、緑のカーテン他)

打ち水大作戦 7/22午後

区役所をはじめ区内拠点地区・学校で、一斉に打ち水(生活水)をまき、温度の変化を記録する。

ライトダウン

キャンペーン 7/22夜  
区内家庭、事業所、公共施設等で、必要のないライトを消す。

環境に優しい

ライフスタイルセミナー 7/22午後  
家庭での省エネ、温暖化防止のためのノウハウを学ぶ

環境問題に関する講演会

7/22午前  
気象予報士森田正光氏から、異常気象と環境破壊は何をうたえているか等を聞く

緑のカーテン体験実験とパネル展示・緑の相談室

7/21～23  
グリーンホールで緑のカーテンを体感してもらい、温暖化防止について理解を深める

継続実施校

継続実施校	規模内容
1 志村四小	1教室×1階 花壇に直植え
2 新河岸小	2教室×2階 花壇に直植え
3 蓮根第二小	1教室×2階 野菜用プランター
4 板橋第七小	3教室×2階
自作プランタ	2教室×1階
5 志村第四中	5教室×1階 市販の自動散水装置付きプランター
6 高島第三中	3教室×2階 自作プランター

新規実施校

新規実施校	規模内容
1 金沢小	3教室×2階 花壇に直植え
2 上四小	約1教室×1階 プランターの予定
3 弥生小	3教室×2階 花壇に直植え
4 板橋第二中	約1教室×2階 花壇に直植え予定
5 向原中	4カ所(約2教室分) ×1, 5階 花壇
6 赤塚第二中	1教室×2階 花壇に直植え予定

緑のカーテン | 温暖化防止活動の一環として、今年度板橋区教育委員会では、昨年度に引き続き、緑のカーテンを広げていく計画を発表し、すでに関係学校では、緑のカーテンが育ってきています。担当をした教育委員会庶務課庶務係長山田常雄さんのお話です。

「計画的に6校ずつ、拡大していきたいです。ゆくゆくは、全校実施を期待しています。この緑のカーテンが子どもたちに非常に実践的な活動として有効であると思います。都市化された市街地の環境保全、温暖化防止にも効果のある取り組みだと思っています。」

びせ

# 第3回 沖縄・美ら海備瀬でのエコツアー

NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア 主催

超低価ツアー

美ら海沖縄一人・文化・大自然にめぐり逢う 感動の旅で何かが変わる

**日程** 2006年9月7日(木)~10日(日) 3泊4日

☆今夏、沖縄の海で思いっきり自分を取り戻し、自由な思索に浸りたいあなた。 ☆真っ青な海のコバルトスズメダイと共に自由遊泳するシュノーケリングや、海原でカヌーに乗り、マリンスポーツを体験したいあなた。 ☆地球温暖化による、世界気象の変動、重ねて起きる“自然”災害に心を痛め、美しい自然と海を守るために小さなことでも役に立ちたいと思っているあなた。



この旅はそのようなあなたへ、センスオブアースからの手作りの旅の贈り物です。

## 1.センスオブアース エコツアーの特長《NPOならではの企画》

- 現地のウミンチュ、オバーたちとの交流
- 東シナ海の花の自然観察
- サンゴなど自然生態系について専門家による環境学習
- 美しい魚を見ながら、シュノーケリングや遊泳一絶景
- 浅い海の小島をまわる二人乗りカヌーの体験
- 美しい自然を守ってきた人々と地球に感謝するボランティア活動（海辺のごみひろいなど）
- 参加した仲間と大の字になり星空の観察や交流
- 自己を見つめ、静かにふりかえる永遠の時が流れる旅

## 2.日程（6月1日現在）

現地の事情で、順序・内容を変更する場合があります。

9月7日(木)

午前 羽田出発  
15時頃 現地備瀬に到着  
備瀬区長表敬訪問あいさつ  
海辺散策・シュノーケリング遊泳

9月8日(金)

午前 海辺のごみひろい  
昼 沖縄料理作って食べてオバーたちと交流  
午後 昼寝・サンゴの観察と保全作業  
シュノーケリング

9月9日(土)

午前 カヌー体験  
午後 今帰仁城遺跡見学他  
夜 交流会（海辺でキャンプファイヤー）

9月10日(日)

終日 美ら水族館見学 那覇へ移動 時間  
があれば那覇公設市場買い物・見学  
夜 帰京 羽田へ

○宿泊先 ホテル ゆがふいん備瀬  
(沖縄県国頭郡本部町字備瀬 1147-1)

## 3.費用

6万9千円前後 《料金に含まれるもの》

- ①航空運賃 ②宿泊費 ③食費 ④環境学習費 ⑤見学、シュノーケリング体験費用、道具代  
⑥保険 ⑦レンタカー、ガソリン代、高速代（那覇から現地まで2時間弱の移動などに利用）  
など、全食事代を含んでいます。

◎カヌー体験、美ら海水族館入場料は、希望者のみ。(カヌー5,000円程、水族館1,200円程)

エコツアーのお問い合わせは・お申し込みは NPO センスオブアース まで

お電話で…03-3960-6052! e-mailで…okinawa@npo-soe.jp

お申込み受付 2006年6月12日(月)~7月5日(水)

## 2006. 身近な水環境の全国一斉調査<NPO活動報告>

6月4日に開催されたこのイベントに参加しました。

主催は『荒川クリーンエイド・フォーラム』。当NPOでも毎月荒川にて定点観測をする時に水質検査をしているのですが、なんと言っても規模が違う。去年は全国で約1000団体、5000箇所!!! 私たちは今年、その中の3箇所について検査してきました。



### 【検査した場所】

1.戸田橋 2.浮間舟渡池 3.新河岸大橋

### 【調べたこと】

1.色 2.におい 3.透視度(にごり具合)

4.気温・水温 5.pH(ペーハー)

6.COD 7.アンモニア性チッ素 8.亜硝酸性チッ素 9.硝酸性チッ素

このように記述しますと、なんか小・中学校時代の理科を思い出して、苦手だった方にはちょっと食いつきにくいかもしれませんね。1～4までは分かるかと思しますので、5～9を噛み砕いて説明します。

● pH(ペーハー)・・・水が酸性かアルカリ性か中性かを調べます。pHが6以下なら酸性。7が中性で8以上はアルカリ性。ちなみに9以上は魚が住めません。

● COD・・・「化学的酸素要求量」といっても、最初なんのことも理解できませんでした。要は有機物(ふん、死がい、食べかすなど生き物から出る汚れ)が水の中にどれ位あるかを調べます。数字が大きいほど汚れていることになりませんが、一般的に「きれい」と呼ばれる水の数値は3以下です。

● 7～9・・・チッ素(生き物から出る汚れが分解されたもの)が水中にどれ位あるかを調べます。数値が大きいほど汚れていることになりします。

それではこの日の調査を報告いたします。「きれいな水」の目安と比べてみてください。私たちの身近にある川や池はこんな結果でした。

2006年6月4日(日) 曇り時々晴れ 気温20℃ [水温①③:20℃ ②:22℃]

	pH	透視度(cm)	COD(mgO/L)	アンモニウム	亜硝酸	硝酸
きれいな水	6~8	100	1~2	0.05以下	0.05以下	0.2~1
①戸田橋(荒川)	7	61	7.0	2.5	0.006	2.3
②浮間舟渡池	8.2	24	7.0	0.3	0.006以下	0.23以下
③新河岸大橋	7.2	77	7.0	2.8	0.3以上	10



寺田 茂 監修 「学校ほど愉快なところはない」ビデオ版が  
青山の地球環境パートナーシッププラザ(国連大学1F)で上映されます。

◎GEIC環境映像上映会◎  
主催 センスオブアース

6月24日(土) 13時~17時

於 地球環境パートナーシッププラザ(GEIC)  
東京都渋谷区神宮前5-53-70 国連大学1F

申込・お問い合わせは GEIC環境映像上映会担当:美濃部さんへ  
[www.geic.or.jp/geic/2006/news/0606\\_video.html](http://www.geic.or.jp/geic/2006/news/0606_video.html)  
tel 03-3407-8107

SOE発足の原点、板橋区立蓮根第二小学校の学校ピオトーフ。教師、子どもたち、保護者、行政、地域の人々がピオトーフを創ることを通して得たものとは。80分におよぶその記録映像を、東京青山のGEIC展示室の大スクリーンでぜひご覧ください。

発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6053  
e-mail: [info@npo-soe.jp](mailto:info@npo-soe.jp) url: [www.npo-soe.jp](http://www.npo-soe.jp)